

YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY



2023-24年度 RI会長／ゴードンR.マッキナリー
RI.D2590ガバナー／樋口 明
横浜旭RC会長／田川 富男



ウクライナ避難民支援



ポリオ撲滅運動
パキスタンにて

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-37-3 NUTS1階／〒241-0821
TEL.045-465-6702／FAX.045-465-6712
http://yokohamaasahirc.cho88.com
Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp
例会場 二俣川相鉄ライフ4Fコミュニティサロン
例会日 月3回水曜日／12時30分～1時30分

2024年4月17日 第2541回例会 VOL.55 No.30

- 司会 SAA 北澤 正浩
- 開会点鐘 会長 田川 富男
- 斉唱 手に手つないで

■出席報告

会員数	20名	本日の出席数	12名
本日の出席率	63.16%	修正出席率	89.47%

■本日の欠席者

日向、中谷、目黒、宋、草柳、佐藤（真）、二宮

■他クラブ出席者

ガールスカウト／クリーン作戦参加者
岡田、市川、新川、佐藤（勉）＝4名

■会長報告 田川 富男

4月13日開催された恒例ガールスカウトとのクリーン作戦に参加されましてご苦労様でした。残念ながら自分は作戦に参加できませんでしたが、好天に恵まれ良い奉仕活動をして頂きました。

ガールスカウトとのクリーン作戦ですが、終了地点の子ども自然公園（大池公園）は横浜旭ロータリーにとっては印象深い場所です。

以前は横浜旭ロータリーは「メダカのクラブ」と言われていました。「めだかの学校」作曲家の中田喜直先生との縁から、横浜旭ロータリークラブは公園に楽譜の石碑を建立しています。現在は致しませんが、毎年奉仕活動の一環とし



て、旭区の住民の方々にメダカの配布を続けていました。今後も形を変えて、地域に奉仕をしたいと思います。

■幹事報告 岡田 隆

○例会臨時変更のお知らせ

▶横浜田園 RC

5月28日(水)「バラ園手入れ」 藤が丘 9時

■よこはま夢ファンドのご紹介 福村 正

■次年度幹事より 市川 慎二

本日例会終了後次年度の第3回理事会を開催しますので、理事役員の方はお残り下さい。

先日開催された地区協議会の内容を踏まえ、次年度の各委員長は活動計画書の作成を5月中にお願いします。第2回クラブ協議会は6月に予定しておりますので、余裕をもってご準備をお願いします。

■ニコニコBOX

福村 正/久し振りのリアル出席。平素チャリコンでお世話になっておりますが、左近山で展開しております、NPOの支援につきご協力いただきたく参った次第です。

田川 富男/ガールスカウト様とのクリーン作戦に参加されまして、ありがとうございました。今後も色々なイベントに参加して下さい。

安藤 公一/①関口さん卓話宜しくお願ひします。②先週土曜日のガールスカウトとの清掃活動にご参加された皆様、お疲れ様でした。

新川 尚/関口さん卓話楽しみです。

北澤 正浩/関口さん、本日の卓話楽しみにしております。

岡田 隆/関口さん本日の卓話楽しみdえす。よろしくお願ひします。

市川 慎二/関口さん、卓話楽しみにしています。

五十嵐 正/関口さん、本日の卓話楽しみにしております。

佐藤 勉/関口さん、本日の卓話よろしくお願ひします。楽しみです。

■卓話「SDGsの取り組みについて」関口 大樹
はじめに、今年度入会された方もいらっしゃいますので、改めて私の自己紹介を簡単にさせていただきます。

私の名前は関口大樹と申します。年齢は41歳で、次の6月で42歳になります。住まいは旭区の中白根になります。趣味は学生時代に始めたサーフィンと、長男のサッカー観戦です。

サーフィンは大学に入学するタイミングで始めたので、かれこれ20年以上続けています。家族

「よこはま夢ファンド」へのご寄附は
地域や社会を良くしていく活動をしている
市民活動への支援に役立てられます



よこはま夢ファンドの主な活用

- 登録団体の助成**
横浜市内で活動する、あらかじめ登録されたNPO法人が行う公益的活動に団体からの申請に基づき、事業の経費を助成します。
- 組織基盤強化助成**
「人材」「資金」「情報」などの資源を充実させ、NPO法人の安定的・継続的な組織基盤の強化を図る取組の実施に対して、団体からの申請に基づき助成します。

よこはま夢ファンドの特色

特色1 支援したいNPO法人の団体名や活動分野を希望できます。「NPO法人 オール左近山」
寄附希望先として
①NPO法人、②活動分野、③基金運用全般へ活用のご希望をお選び頂けます。
支援したいNPO法人の団体名については、よこはま夢ファンドのホームページをご覧ください。

- 希望できる活動分野**
1. 保護・福祉・子ども
 2. まちづくり・環境
 3. 文化・スポーツ
 4. 国際・人権・平和
 5. 経済・観光振興

特色2 寄附していただくと、税制上の優遇措置が受けられます。

ふるさと納税額(寄附金額) (非課税の方の場合)

所得税の控除額 [寄附金額-2,000円] × 所得税率	住民税の控除額 基本分(寄附金額-2,000円)×10% 住民税の税率 + 特例分 住民税所得割の2割が上限	自己負担額 2,000円
---------------------------------------	---	-----------------

・所得税の控除の充満となる寄附金額は、所得金額等の40%が上限です。
・所得税率は課税所得に応じて異なります。
・住民税の税率(基本分)の対象となる寄附金額は、総所得金額等の30%が上限です。
・特例分控除を受けるには寄附者で認定申請を行うが、ワンストップ特例申請書を提出する必要があります。詳細は総務省等のホームページをご覧ください。

返礼品
一定額以上お寄附いただいた寄附者の方には、寄附金額に応じて横浜ならではの返礼品等をお送りしております。詳しくはホームページをご覧ください。
よこはま夢ファンド 検索

※市、地方自治体の改正等により、2019年6月1日より横浜市内に対住まいの方から本市への返寄額については、返礼品等を送付していません。

ここがポイントです。



も全員海が好きなので、休みの日に時間があれば千葉や伊豆の方まで日帰りして遠出することもあります。この左の写真は、伊豆七島の新島でサーフィンした時に友人に撮影してもらったものです。右の写真は、つい先日、長男の中学校入学と次男の幼稚園入園の記念に撮影をしたものになります。昨年のクリスマス例会には家族で参加させていただきましたが、今年も長男が嫌がらなければ家族全員で参加したいと思います。

次、私の勤務先の情報になります。会社名は株式会社カナエルといいまして、LPガス供給、ガス機器及び住宅設備機器販売、住宅リフォーム事業を行う会社になります。設立は1965年8月で、来年の8月で60年を迎えます。従業員数はパート社員含めて約70名おります。その中で私は総務部の責任者をしております。



会社の所在地ですが、旭区鶴ヶ峰本町に本社があります。鶴ヶ峰駅から徒歩12分ほどの場所になります。本社の建物は2006年に建設されました。今から6年前に大規模な改装工事を行い、外周りの工事は北沢建設さんに施工をしていただきました。国道16号線沿いにあり、ショールームにはガス器具を見に来られるお客様、リフォームを検討されているお客様など、毎日いろいろな方が来られます。

本社とは別に神奈川西支店という建物がありまして、秦野市の平沢という場所にあります。国道246号線沿いで、小田急線の渋沢駅から徒歩15分程になります。元々は伊勢原と小田原に営業所

があったのですが、今から10年前に2つの事業所を統合し、神奈川西支店が誕生しました。本社と同様、こちらにもガス器具の展示を中心としたショールームがあります。



それでは、ここから本題に入らせていただきます。初めに、SDGsとは、「Sustainable Development Goals」の略になります。日本語に直訳すると、「持続可能な開発目標」となります。それぞれの単語の頭文字を取って、SDGsと呼ばれています。

SDGsという単語は、2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた目標になります。

具体的にお話ししますと、人類は貧困や戦争、感染症といった様々な問題を世界中で抱えていますが、それらの諸問題を解決する為の方法をみんな考え、持続可能な正解を築いていきましょうということになります。これだけ聞くと、地球規模の問題を自分たちで解決するというのに無理があるように聞こえますが、まずは自分たちが出来ることをやっという事で、当社でもSDGsに取り組んでいます。今日は、その取り組み事例を紹介させていただきます。

初めに、「海の豊かさを守ろう」ということで、昨年よりビーチクリーンに取り組んでいます。神奈川県環境美化財団に登録し、事前に作業日程と場所を報告し、作業を行っています。活動場所は神奈川県内の海岸で、これまでに平塚ビーチパーク周辺と横須賀の走水海岸で実施しました。この写真は、走水海岸になります。

年に2、3回、社員5名程度を集めて実施しています。次回は6月と10月頃に行う予定です。ゴミは海岸に直接捨てられたものもありますが、

ほとんどが陸地から川を経由して海に流れ、風によって海岸に漂着するそうです。走水海岸は方角が北に面している為、北風が吹き続く冬場はゴミが多く漂着する為、今回はこちらで作業をしました。



【ビーチクリーン活動】

年に2.3回、社員5名ほどで実施。



2024年3月7日実施

次に、以前の卓話でも紹介させていただきましたが、当社では森林再生活動に力を入れています。神奈川県の水源地への寄付だけではなく、実際に10名から15名程の社員と南足柄の森林で竹林の整備活動を定期的に行っています。

続いて、帷子川の清掃活動をご紹介します。こちらも前回の卓話でお話をさせていただきましたが、保土ヶ谷法人会が主催しているイベントで、当社からは私ともう1名の合計2名で参加させていただきました。ちょうど左の写真に写っているのが私です。ウェダーといって、胸くらいの高さですっぽり履ける作業着を着て、川の中に入ってゴミ拾いをしました。この日は本宿小学校の生徒達と一緒に活動を行いました。地元の河川をきれいに保ち、かつ子供たちの学習の場にもなるということで、今後も積極的に参加していきたいと考えています。

左の写真は川から出てきたゴミの一部ですが、自転車や空き缶、ペットボトルがたくさんできました。実際にゴミを集めると、もっと自然を大切にしたいという気持ちが強くなります。右の写真は、子供たちが小魚やタニシなどを捕獲したも



【帷子川清掃】

保土ヶ谷法人会主催の清掃活動に参加



2019年7月9日実施

のをバケツに入れているものになります。帷子川は昔は洗剤の泡が浮いていましたが、今は下水道の整備によって水がきれいになり、魚が戻ってきました。この環境は、これからの未来に残していきたいと思います。

ここまで、当社の具体的な取り組みをご紹介しましたが、次に、SDGsに関する認証制度を紹介させていただきます。当社では、2024年3月に「Y-SDGs」認証制度において、「スタンダード」の認証を取得することができました。この認証制度は、ヨコハマSDGsデザインセンターという横浜市と民間事業者が共同で運営している組織による認証制度になります。

認証制度のランクが「Supreme」「Superior」「Standard」の3つに分かれており、当社はStandardの認証となります。

認証のメリットとして、次のような項目があります。

- ・認証マークを名刺や企業HPに表示ができる。
 - ・認証事業者の取組内容を、横浜市やヨコハマSDGsデザインセンターのHPでPR。
 - ・「SDGsよこはま資金」の対象となる。
 - ・市内設備投資に対する補給金制度の対象となる。
- 当社の場合だと、新卒採用活動において、学生へのPRとしてのメリットが大きいと感じています。会社説明会で環境貢献活動について興味を持つ学生が多く、企業選びにおいて重要な要素になっていることは間違いなさそうです。

最後となりますが、「カナエルはこれからもSDGs



の活動に取り組んでいきます」ということで、当社で行っている地域貢献活動を紹介させていただきました。今後も地域のインフラを支える一企業として、これらの活動を続けていきます。

■次週予告 5/15 中谷会員